

基礎評価シート（令和2年度 実績）

予算等事業名	にのみや町民大学推進事業			所管課	生涯学習課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
					●	●
事業対象	町民	目的	学習機会の提供や学習相談や情報提供などの学習支援を行い、町民の生涯学習の推進を図る。			
事業概要	講座の開設と併せ、生涯学習指導者の養成・育成を行い、町民が主体となった町民大学を開催する。					

事業予算						
会計	01	款項目	09	04	05	0002 にのみや町民大学推進事業
		R1決算額（千円）	R2決算額		R3決算見込	
	直接事業費	240	18		312	
	概算人件費	1,122	324		324	
	トータルコスト	1,362	342		636	
	国庫/県支出金	0	0		0	
	その他	83	0		64	
R2概算人件費	正規職員	0.11人		324千円		
	再任用職員	人		千円		
	会計年度任用職員	人		千円		
	その他	人		千円		
	合計			324千円		

成果指標		基準値	R1実績	R2実績	R3見込	R4計画
①	講座の年間募集人数に対する充足率(%)	85	88	コロナに伴い中止	90	90
②						

町民満足度調査結果（平成30年度）

	該当施策	重要度	満足度
1	生涯学習推進の仕組みづくり	3.64	3.04
2		#N/A	#N/A
3		#N/A	#N/A
全体平均		3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
 維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析

分析の視点	高い ←————→ 低い				
	5	4	3	2	1
必要性	□	□	■	□	□
必然性	□	□	□	■	□
緊急性	□	□	□	■	□
実効性	□	□	■	□	□
時代即応性	□	□	□	■	□
持続可能性	□	□	□	■	□

成果・課題等
 新型コロナウイルス感染症の為、すべての講座が中止となった。新しい生活様式に合わせた実施方法が求められる。学級講座部会の高齢化も大きな問題であり新たな人材発掘が必要である。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	適当	方向性	要改善
	意見			

基礎評価シート（令和2年度 実績）

予算等事業名	図書館運営事業 ※			所管課	生涯学習課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
		●	●		●	●
事業対象	町民、近隣住民	目的	図書館の運営及び各種事業の展開を図る。			
事業概要	図書、視聴覚資料の貸出や資料の紹介、おはなし会等の行事など、教養、調査、研究、レクリエーションに資する活動を行う。					

事業予算						
会計	01	款項目	09	04	03	0002 図書館運営事業
		R1決算額（千円）		R2決算額		R3決算見込
		R4事業費				
	直接事業費	6,975	7,838	11,160		
	概算人件費	28,904	16,296	16,296		
	トータルコスト	35,879	24,134	27,456	0	
	国庫/県支出金	0	0	0		
	その他	66	38	126		
R2概算人件費	正規職員	0.73人		4,988千円		
	再任用職員	人		千円		
	会計年度任用職員	9.69人		11,308千円		
	その他	人		千円		
	合計			16,296千円		

成果指標		基準値	R1実績	R2実績	R3見込	R4計画
①	年間貸出者数(人)	85,394	75,629	54,338	80,000	85,000
②						

町民満足度調査結果（平成30年度）

	該当施策	重要度	満足度
1	生涯学習推進の仕組みづくり	3.64	3.04
2		#N/A	#N/A
3		#N/A	#N/A
全体平均		3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
 維持分野：重要度は低い満足度が高く、維持していく
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析

分析の視点	高い ←————→ 低い				
	5	4	3	2	1
必要性	□	■	□	□	□
必然性	□	■	□	□	□
緊急性	□	□	■	□	□
実効性	□	■	□	□	□
時代即応性	□	■	□	□	□
持続可能性	□	□	■	□	□

在庫資料予約や貸出期間統一など、利便性向上と感染症対策を両立させた取り組みを進めたが、長期休館や開館時間短縮などの影響は大きいものがあった。コロナの影響有り（事業の中止、開催方法の変更）

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	適当	方向性	現状維持
	意見			

基礎評価シート（令和2年度 実績）

予算等事業名	図書館資料整備事業			所管課	生涯学習課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
		●	●		●	
事業対象	町民、近隣住民	目的	図書資料の整備に努め、情報提供の場をつくり、サービスの向上を図る。			
事業概要	選書会議等を経て選定した資料の整備を行う。					

事業予算						
会計	01	款項目	09	04	03	0001 図書館資料整備事業
		R1決算額（千円）	R2決算額		R3決算見込	
	直接事業費	7,546	7,547		7,340	
	概算人件費	4,347	16,944		16,944	
	トータルコスト	11,893	24,491		24,284	
	国庫/県支出金	0	0		0	
	その他	3	0		7	
R2概算人件費	正規職員	0.93人		6,055千円		
	再任用職員	人		千円		
	会計年度任用職員	9.31人		10,889千円		
	その他	人		千円		
	合計			16,944千円		

成果指標	基準値	R1実績	R2実績	R3見込	R4計画
①	—				
②					

町民満足度調査結果（平成30年度）

	該当施策	重要度	満足度
1	生涯学習推進の仕組みづくり	3.64	3.04
2		#N/A	#N/A
3		#N/A	#N/A
全体平均		3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
 維持分野：重要度は低い満足度が高く、維持していく
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析

分析の視点	高い ←————→ 低い				
	5	4	3	2	1
必要性	□	■	□	□	□
必然性	□	■	□	□	□
緊急性	□	□	■	□	□
実効性	□	■	□	□	□
時代即応性	□	■	□	□	□
持続可能性	□	□	■	□	□

成果・課題等
 町民に対して定期的（毎週）に資料を提供出来るよう、業務の手順や体制の見直しを行った。また、除籍した資料は、リサイクルとして町民に提供した。引き続き、資料の鮮度維持に努める。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	良好	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	良好	方向性	現状維持
	意見			

基礎評価シート（令和2年度 実績）

予算等事業名	社会教育委員経費			所管課	生涯学習課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
		●	●		●	
事業対象	町民	目的	諸計画の立案、教育委員会からの諮問への答申等、社会教育に関し教育委員会に助言する社会教育委員を置く。			
事業概要	社会教育振興のための会議を開催し、関係事業についての調査研究を行う。					

事業予算						
会計	01	款項目	09	04	01	0001 社会教育委員経費
		R1決算額（千円）	R 2 決算額		R 3 決算見込	
			R 4 事業費			
	直接事業費	248	216		278	
	概算人件費	854	741		741	
	トータルコスト	1,102	957		1,019	
	国庫/県支出金	0	0		0	
	その他	0	0		0	
R 2 概算人件費	正規職員	0.15 人		741 千円		
	再任用職員	人		千円		
	会計年度任用職員	人		千円		
	その他	人		千円		
	合計			741 千円		

成果指標	基準値	R1実績	R 2 実績	R 3 見込	R 4 計画
①	—				
②					

町民満足度調査結果（平成30年度）

	該当施策	重要度	満足度
1	生涯学習推進の仕組みづくり	3.64	3.04
2		#N/A	#N/A
3		#N/A	#N/A
全体平均		3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
 維持分野：重要度は低い満足度が高く、維持していく
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析

分析の視点	高い ←————→ 低い				
	5	4	3	2	1
必要性	■	□	□	□	□
必然性	■	□	□	□	□
緊急性	□	□	■	□	□
実効性	□	■	□	□	□
時代即応性	□	■	□	□	□
持続可能性	□	□	■	□	□

成果・課題等
 年6回の会議を開催し、町の社会教育の推進に対する意見交換を行った。また、行政が行う事業の意見交換にとどまらず、委員が主体的に地域学校協働活動のあり方について研究に着手した。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	適当	方向性	現状維持
	意見			

基礎評価シート（令和2年度 実績）

予算等事業名	生涯学習センター管理運営事業 ※			所管課	生涯学習課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
			●		●	●
事業対象	町民、町外住民	目的	生涯学習センター施設の維持管理及び運営を行う。			
事業概要	ホールや貸室の提供などを行い、生涯学習振興と生涯学習支援を行う。					

事業予算						
会計	01	款項目	09	04	05	0005 生涯学習センター管理運営事業
		R1決算額（千円）	R 2 決算額		R 3 決算見込	R 4 事業費
	直接事業費	58,944	85,362		74,620	
	概算人件費	5,567	2,376		2,376	
	トータルコスト	64,511	87,738		76,996	0
	国庫/県支出金	0	0		0	
	その他	173	5,991		20,323	
R 2 概算人件費	正規職員		0.68 人		2,376 千円	
	再任用職員		人		千円	
	会計年度任用職員		人		千円	
	その他		人		千円	
	合計				2,376 千円	

成果指標	基準値	R1実績	R 2 実績	R 3 見込	R 4 計画
① 生涯学習センター施設稼働率（%）【戦略】	50.2	50.2	29.3	40.0	50.0
②					

町民満足度調査結果（平成30年度）

該当施策	重要度	満足度
1 生涯学習推進の仕組みづくり	3.64	3.04
2	#N/A	#N/A
3	#N/A	#N/A
全体平均	3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
 維持分野：重要度は低い満足度が高く、維持していく
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析

分析の視点	← 高い → 低い				
	5	4	3	2	1
必要性	■	□	□	□	□
必然性	■	□	□	□	□
緊急性	□	■	□	□	□
実効性	□	■	□	□	□
時代即応性	□	□	■	□	□
持続可能性	□	■	□	□	□

成果・課題等
 耐用年数を竣工後80年（残り約60年間ラディアンを使うことを想定）とした長寿命計画を策定した。膨大な費用と時間を要するため、財源確保、他施設との優先順位、施設長期休館対応等課題は多い。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	適当	方向性	現状維持
	意見			

基礎評価シート（令和2年度 実績）

予算等事業名	青少年育成地域活動事業			所管課	生涯学習課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
		●	●			●
事業対象	町民	目的	青少年指導員の指導・助言により、地域青少年の健全育成を図る。			
事業概要	青少年育成指導員によるジュニアリーダーの養成、広域連携中学生交流洋上体験研修など、青少年の健全育成に資する事業を行う。					

事業予算						
会計	01	款項目	09	04	02	大事業 0001 青少年育成地域活動事業
		R1決算額（千円）	R2決算額		R3決算見込	
		直接事業費	607	588	1,481	
		概算人件費	1,519	579	579	
		トータルコスト	2,126	1,167	2,060	
		国庫/県支出金	0	0	0	
		その他	8	0	0	
R2概算人件費		正規職員	0.15人		579千円	
		再任用職員	人		千円	
		会計年度任用職員	人		千円	
		その他	人		千円	
		合計			579千円	

成果指標	基準値	R1実績	R2実績	R3見込	R4計画
①	—				
②					

町民満足度調査結果（平成30年度）

該当施策	重要度	満足度
1 家庭・地域の教育力の向上	3.80	2.96
2	#N/A	#N/A
3	#N/A	#N/A
全体平均	3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
 維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析

分析の視点	高い ←————→ 低い				
	5	4	3	2	1
必要性	■	□	□	□	□
必然性	□	■	□	□	□
緊急性	□	□	■	□	□
実効性	□	□	■	□	□
時代即応性	□	□	■	□	□
持続可能性	□	■	□	□	□

成果・課題等
 新型コロナウイルス感染症により企画事業が全て中止となったものの、体験会や音楽発表等の新たな企画に取り組みつつある。今後、地域を担っていくジュニアリーダーについて、人材の確保が課題である。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	適当	方向性	現状維持
	意見			

基礎評価シート（令和2年度 実績）

予算等事業名	青少年社会環境浄化活動関係経費			所管課	生涯学習課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
				●		
事業対象	町民	目的	社会環境の浄化活動の推進及び社会教育関係団体との連携により、青少年の非行防止に努める。			
事業概要	青少年問題協議会において青少年の指導育成保護及び矯正に関する事項の審議、環境浄化パトロールなどを行う。					

事業予算						
会計	01	款項目	09	04	02	0002 青少年社会環境浄化活動関係経費
		R1決算額（千円）	R2決算額		R3決算見込	
	直接事業費	151	142		158	
	概算人件費	282	367		367	
	トータルコスト	433	509		525	
	国庫/県支出金	0	0		0	
	その他	0	0		0	
R2概算人件費	正規職員	0.09人		367千円		
	再任用職員	人		千円		
	会計年度任用職員	人		千円		
	その他	人		千円		
	合計			367千円		

成果指標	基準値	R1実績	R2実績	R3見込	R4計画
①	—				
②					

町民満足度調査結果（平成30年度）

	該当施策	重要度	満足度
1	家庭・地域の教育力の向上	3.80	2.96
2		#N/A	#N/A
3		#N/A	#N/A
全体平均		3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
 維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析

分析の視点	高い ←————→ 低い				
	5	4	3	2	1
必要性	□	□	■	□	□
必然性	□	■	□	□	□
緊急性	□	□	■	□	□
実効性	□	□	□	■	□
時代即応性	□	□	□	■	□
持続可能性	□	□	■	□	□

成果・課題等
 コロナ禍においてパトロールを1回実施した。SNSをはじめとするネット上の青少年問題への対応を検討する必要がある。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	要改善
2次評価(庁内)	総合評価	適当	方向性	要改善
	意見			

基礎評価シート（令和2年度 実績）

予算等事業名	子ども会活動支援事業			所管課	生涯学習課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
						●
事業対象	町民	目的	子どもたちの健全育成のため、各種活動を通して、友情・協力・奉仕の精神を培い、心豊かに育つよう、子ども会活動の支援に努める。			
事業概要	子ども会指導者研修会の実施や子ども会活動への事業補助を行う。					

事業予算						
会計	01	款項目	09	04	02	0003 子ども会活動支援事業
		R1決算額（千円）	R 2 決算額		R 3 決算見込	
			R 4 事業費			
	直接事業費	1,952	635		1,823	
	概算人件費	754	657		657	
	トータルコスト	2,706	1,292		2,480	
	国庫/県支出金	0	0		0	
	その他	0	0		0	
R 2 概算人件費	正規職員	0.17 人		657 千円		
	再任用職員	人		千円		
	会計年度任用職員	人		千円		
	その他	人		千円		
	合計			657 千円		

成果指標	基準値	R1実績	R 2 実績	R 3 見込	R 4 計画
① 子ども会加入率（%）	74.4	71.6	60.7	70.0	72.0
②					

町民満足度調査結果（平成30年度）

該当施策	重要度	満足度
1 家庭・地域の教育力の向上	3.80	2.96
2	#N/A	#N/A
3	#N/A	#N/A
全体平均	3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
 維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析

分析の視点	高い ←————→ 低い				
	5	4	3	2	1
必要性	■	□	□	□	□
必然性	□	□	□	■	□
緊急性	□	□	■	□	□
実効性	□	■	□	□	□
時代即応性	□	■	□	□	□
持続可能性	□	■	□	□	□

成果・課題等
 コロナ禍において、今年度事業はすべて中止となった。オンラインミーティングを活用し連絡調整を図った。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	適当	方向性	現状維持
	意見			

基礎評価シート（令和2年度 実績）

予算等事業名	成人祝賀会関係経費			所管課	生涯学習課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
				●		
事業対象	町民	目的	新たに成人した青年たちを祝福し、社会人としての自覚と責任について認識していただき、二宮町民としての意識の高揚に努める。			
事業概要	新成人による実行委員会を組織し、祝賀会の企画運営を行う。					

事業予算						
会計	01	款項目	09	04	02	0004 成人祝賀会関係経費
		R1決算額（千円）	R2決算額		R3決算見込	
	直接事業費	130	68		130	
	概算人件費	1,353	698		698	
	トータルコスト	1,483	766		828	
	国庫/県支出金	0	0		0	
	その他	0	0		0	
R2概算人件費	正規職員	0.18人		698千円		/
	再任用職員	人		千円		
	会計年度任用職員	人		千円		
	その他	人		千円		
	合計			698千円		

成果指標	基準値	R1実績	R2実績	R3見込	R4計画
① 祝賀会式典参加率（%）	79.9	79.2	-	80.0	80.0
②					

町民満足度調査結果（平成30年度）

該当施策	重要度	満足度
1 家庭・地域の教育力の向上	3.80	2.96
2	#N/A	#N/A
3	#N/A	#N/A
全体平均	3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
 維持分野：重要度は低い満足度が高く、維持していく
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析

分析の視点	高い ←————→ 低い				
	5	4	3	2	1
必要性	■	□	□	□	□
必然性	□	■	□	□	□
緊急性	□	□	■	□	□
実効性	□	■	□	□	□
時代即応性	□	■	□	□	□
持続可能性	□	■	□	□	□

成果・課題等
 新型コロナ対策の為、式典をオンラインにて実施し、実行委員企画事業は令和3年度中に補正予算にて新たな事業を実施予定。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	適当	方向性	現状維持
	意見			

基礎評価シート（令和2年度 実績）

予算等事業名	地域学校協働活動推進事業			所管課	生涯学習課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
			●			●
事業対象	町民、学校職員	目的	コミュニティ・スクールの枠組みを活用し、地域学校協働活動の推進を図る。			
事業概要	放課後子ども教室など、学校と連携し、地域の教育力を生かした子どもの健全育成事業を実施。					

事業予算						
会計	01	款項目	09	04	05	大事業 0001 地域学校協働活動推進事業
		R1決算額（千円）	R2決算額		R3決算見込	
			R4事業費			
	直接事業費	492	554		1,386	
	概算人件費	1,503	1,510		1,510	
	トータルコスト	1,995	2,064		2,896	
					0	
国庫/県支出金		227	249		856	
その他		3	0		0	
R2概算人件費	正規職員		0.35人		1,510千円	
	再任用職員		人		千円	
	会計年度任用職員		人		千円	
	その他		人		千円	
	合計				1,510千円	

成果指標		基準値	R1実績	R2実績	R3見込	R4計画
①	放課後子ども教室の登録率【戦略】（%）	15.5	15.5	19.5	16.5	17.0
②						

町民満足度調査結果（平成30年度）

	該当施策	重要度	満足度
1	家庭・地域の教育力の向上	3.80	2.96
2		#N/A	#N/A
3		#N/A	#N/A
全体平均		3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
 維持分野：重要度は低い満足度が高く、維持していく
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析

分析の視点	高い ←————→ 低い				
	5	4	3	2	1
必要性	■	□	□	□	□
必然性	□	■	□	□	□
緊急性	□	□	■	□	□
実効性	□	□	■	□	□
時代即応性	□	■	□	□	□
持続可能性	□	□	□	■	□

成果・課題等
 地域学校協働活動推進員主体の企画運営により各校特色あるプログラムで登録人数を増やすことができた。マチコメールによる事務の省力化を図った。恒常的な教室とするためには多くの課題が残る。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	適当	方向性	現状維持
	意見			

基礎評価シート（令和2年度 実績）

予算等事業名	スポーツ推進委員活動事業			所管課	生涯学習課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
	●		●			
事業対象	町民	目的	地域のスポーツ・レクリエーション活動を推進する。			
事業概要	バウンスポールやユニカールなどのニュースポーツの普及活動をはじめ、各団体・地区と連携して町民がスポーツに親しむ機会を提供する。					

事業予算						
会計	01	款項目	09	05	01	0002 スポーツ推進委員活動事業
		R1決算額（千円）	R2決算額		R3決算見込	
			R4事業費			
	直接事業費	774	583		648	
	概算人件費	1,557	317		317	
	トータルコスト	2,331	900		965	
	国庫/県支出金	0	0		0	
	その他	0	0		0	
R2概算人件費	正規職員	0.08人		317千円		
	再任用職員	人		千円		
	会計年度任用職員	人		千円		
	その他	人		千円		
	合計			317千円		

成果指標		基準値	R1実績	R2実績	R3見込	R4計画
①	バウンスポール大会参加者数（人）	121	117	コロナに伴い中止	120	125
②						

町民満足度調査結果（平成30年度）

該当施策	重要度	満足度
1 地域スポーツの振興	3.44	3.12
2 スポーツ活動支援の充実	3.39	3.10
3	#N/A	#N/A
全体平均	3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
 維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析

分析の視点	高い ←————→ 低い				
	5	4	3	2	1
必要性	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
必然性	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
緊急性	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
実効性	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
時代即応性	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
持続可能性	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

成果・課題等
 新型コロナのため事業が全て中止、委員のニュースポーツスキルアップも不可能であった。新しい生活様式に合ったスポーツの推進を検討していく必要がある。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	適当	方向性	現状維持
	意見			

基礎評価シート（令和2年度 実績）

予算等事業名	社会体育推進事業			所管課	生涯学習課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
				●		●
事業対象	町民	目的	社会体育振興のため、各種スポーツ活動の推進を図る。			
事業概要	町体育協会への補助等を行う。					

事業予算						
会計	01	款項目	09	05	01	大事業 0003 社会体育推進事業
		R1決算額（千円）	R2決算額		R3決算見込	
			R4事業費			
	直接事業費	1,116	897		1,061	
	概算人件費	453	224		224	
	トータルコスト	1,569	1,121		1,285	
	国庫/県支出金	0	0		0	
	その他	0	0		0	
R2概算人件費	正規職員	0.06人		224千円		
	再任用職員	人		千円		
	会計年度任用職員	人		千円		
	その他	人		千円		
	合計			224千円		

成果指標	基準値	R1実績	R2実績	R3見込	R4計画
①	—				
②					

町民満足度調査結果（平成30年度）

該当施策	重要度	満足度
1 地域スポーツの振興	3.44	3.12
2 スポーツ活動支援の充実	3.39	3.10
3	#N/A	#N/A
全体平均	3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
 維持分野：重要度は低い満足度が高く、維持していく
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析

分析の視点	高い ←————→ 低い				
	5	4	3	2	1
必要性	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
必然性	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
緊急性	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
実効性	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
時代即応性	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
持続可能性	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

成果・課題等
 町体育協会への補助を行い、町民の自主的なスポーツ活動の推進に努めた。加盟団体が減少してきており高齢化も進んでいる。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	適当	方向性	現状維持
	意見			

基礎評価シート（令和2年度 実績）

予算等事業名	テニスコート施設管理運営事業 ※			所管課	生涯学習課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
			●			
事業対象	町民、町外住民	目的	町民の体力増進・健康維持及び体育の振興を図る。			
事業概要	テニスコート施設を整備し、管理運営を行う。					

事業予算						
会計	01	款項目	09	05	02	大事業
		R1決算額（千円）	R 2 決算額		R 3 決算見込	
			R 4 事業費			
		直接事業費	290	357	600	
		概算人件費	437	600	600	
		トータルコスト	727	957	1,200	0
		国庫/県支出金	0	0	0	
		その他	571	656	650	
R 2 概算人件費		正規職員	0.16 人		600 千円	
		再任用職員	人		千円	
		会計年度任用職員	人		千円	
		その他	人		千円	
		合計			600 千円	

成果指標		基準値	R1実績	R 2 実績	R 3 見込	R 4 計画
①	年間利用者数（人）	11,090	13,721	12,285	11,500	11,500
②						

町民満足度調査結果（平成30年度）

	該当施策	重要度	満足度
1	地域スポーツの振興	3.44	3.12
2	スポーツ活動支援の充実	3.39	3.10
3		#N/A	#N/A
全体平均		3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
 維持分野：重要度は低い満足度が高く、維持していく
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析

分析の視点	高い ←————→ 低い				
	5	4	3	2	1
必要性	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
必然性	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
緊急性	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
実効性	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
時代即応性	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
持続可能性	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

成果・課題等
 予約システムの導入により町外からの利用者が増加している。老朽化が進んでおり早急に改修する必要がある。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	適当	方向性	現状維持
	意見			

基礎評価シート（令和2年度 実績）

予算等事業名	武道館施設管理運営事業 ※			所管課	生涯学習課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
			●			
事業対象	町民、町外住民	目的	町民の体力増進、健康維持及び社会体育団体の振興を図る。			
事業概要	武道館施設の整備を行い、管理運営を行う。					

事業予算						
会計	01	款項目	09	05	02	大事業 0002 武道館施設管理運営事業
		R1決算額（千円）	R 2 決算額		R 3 決算見込	
			R 4 事業費			
	直接事業費	901	1,534		2,541	
	概算人件費	437	682		682	
	トータルコスト	1,338	2,216		3,223	
	国庫/県支出金	0	0		0	
	その他	999	656		1,188	
R 2 概算人件費	正規職員		0.18 人		682 千円	
	再任用職員		人		千円	
	会計年度任用職員		人		千円	
	その他		人		千円	
	合計				682 千円	

成果指標	基準値	R1実績	R 2 実績	R 3 見込	R 4 計画
① 年間利用者数（人）	13,688	19,270	12,153	15,000	15,000
②					

町民満足度調査結果（平成30年度）

該当施策	重要度	満足度
1 地域スポーツの振興	3.44	3.12
2 スポーツ活動支援の充実	3.39	3.10
3	#N/A	#N/A
全体平均	3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
 維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析

分析の視点	高い ←————→ 低い				
	5	4	3	2	1
必要性	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
必然性	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
緊急性	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
実効性	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
時代即応性	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
持続可能性	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

成果・課題等
 武道や卓球をはじめ、多数の団体に利用されている。設備の経年劣化が進んでおり、公共施設再配置計画にある廃止時期についても検討する必要がある。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	適当	方向性	現状維持
	意見			

基礎評価シート（令和2年度 実績）

予算等事業名	町立体育館施設管理運営事業 ※			所管課	生涯学習課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
			●			
事業対象	町民、町外住民	目的	町民の体力増進、健康維持及び社会体育団体の振興を図る。			
事業概要	町立体育館施設を整備し、管理運営を行う。					

事業予算						
会計	01	款項目	09	05	02	大事業 0003 町立体育館施設管理運営事業
		R1決算額（千円）	R 2 決算額		R 3 決算見込	
			R 4 事業費			
	直接事業費	4,071	19,558		20,819	
	概算人件費	7,229	1,501		1,501	
	トータルコスト	11,300	21,059		22,320	
	国庫/県支出金	0	0		0	
	その他	5,642	3,304		10,431	
R 2 概算人件費	正規職員	0.38 人		1,501 千円		
	再任用職員	人		千円		
	会計年度任用職員	人		千円		
	その他	人		千円		
	合計			1,501 千円		

成果指標	基準値	R1実績	R 2 実績	R 3 見込	R 4 計画
① 年間利用者数（人）	71,766	57,093	34,772	72,000	72,000
②					

町民満足度調査結果（平成30年度）

該当施策	重要度	満足度
1 地域スポーツの振興	3.44	3.12
2 スポーツ活動支援の充実	3.39	3.10
3	#N/A	#N/A
全体平均	3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
 維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析

分析の視点	← 高い → 低い				
	5	4	3	2	1
必要性	□	■	□	□	□
必然性	□	□	■	□	□
緊急性	□	□	■	□	□
実効性	□	□	■	□	□
時代即応性	□	□	■	□	□
持続可能性	□	□	■	□	□

成果・課題等
 団体利用が飽和状態となっているほか、予約システムの導入で直前のキャンセルが増加しているため、予約方法のあり方を検討する必要がある。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	適当	方向性	現状維持
	意見			

基礎評価シート（令和2年度 実績）

予算等事業名	町民運動場施設管理運営事業 ※			所管課	生涯学習課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
			●			
事業対象	町民、町外住民	目的	町民の体力増進、健康維持及び社会体育の振興を図る。			
事業概要	町民運動場の管理運営を行う。					

事業予算						
会計	01	款項目	09	05	02	大事業 0004 町民運動場施設管理運営事業
		R1決算額（千円）	R 2 決算額		R 3 決算見込	
			R 4 事業費			
	直接事業費	7,410	19,251		21,707	
	概算人件費	7,192	1,501		1,501	
	トータルコスト	14,602	20,752		23,208	
	国庫/県支出金	0	0		0	
	その他	1,689	1,290		1,896	
R 2 概算人件費	正規職員	0.38 人		1,501 千円		
	再任用職員	人		千円		
	会計年度任用職員	人		千円		
	その他	人		千円		
	合計			1,501 千円		

成果指標	基準値	R1実績	R 2 実績	R 3 見込	R 4 計画
① 年間利用者数（人）	44,503	30,197	23,465	45,000	45,000
②					

町民満足度調査結果（平成30年度）

該当施策	重要度	満足度
1 地域スポーツの振興	3.44	3.12
2 スポーツ活動支援の充実	3.39	3.10
3	#N/A	#N/A
全体平均	3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
 維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析

分析の視点	高い ←————→ 低い				
	5	4	3	2	1
必要性	□	■	□	□	□
必然性	□	□	■	□	□
緊急性	□	□	■	□	□
実効性	□	□	□	■	□
時代即応性	□	□	■	□	□
持続可能性	□	□	■	□	□

成果・課題等
 町内外問わず多くの団体が利用しているが、予約システムの導入で直前のキャンセルが増加しているため、予約方法のあり方を検討する必要がある。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	適当	方向性	現状維持
	意見			

基礎評価シート（令和2年度 実績）

予算等事業名	山西プール施設管理運営事業 ※			所管課	生涯学習課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
			●			
事業対象	町民、町外住民	目的	町民の体力増進、健康維持及び社会体育団体の振興を図る。			
事業概要	7月から8月にかけて山西プール施設を開設し、管理運営を行う。					

事業予算						
会計	01	款項目	09	05	02	大事業
						0005 山西プール施設管理運営事業
		R1決算額（千円）		R2決算額		R3決算見込
		R4事業費				
		直接事業費	9,851	9,605	11,421	
		概算人件費	502	847	847	
		トータルコスト	10,353	10,452	12,268	0
		国庫/県支出金	0	0	0	
		その他	458	593	469	
R2概算人件費		正規職員		0.23人	847千円	
		再任用職員		人	千円	
		会計年度任用職員		人	千円	
		その他		人	千円	
		合計			847千円	

成果指標	基準値	R1実績	R2実績	R3見込	R4計画
① 年間利用者数（人）	5,651	4,631	4,047	5,700	5,700
②					

町民満足度調査結果（平成30年度）

該当施策	重要度	満足度
1 地域スポーツの振興	3.44	3.12
2 スポーツ活動支援の充実	3.39	3.10
3	#N/A	#N/A
全体平均	3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
 維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析

分析の視点	高い ← 低い				
	5	4	3	2	1
必要性	□	■	□	□	□
必然性	□	□	■	□	□
緊急性	□	□	■	□	□
実効性	□	□	■	□	□
時代即応性	□	□	■	□	□
持続可能性	□	□	■	□	□

成果・課題等
 新型コロナウイルス感染症により一部使用制限を設けたものの、個人及び団体による利用があったため、町民の体力増進、健康維持活動の一助となった。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	適当	方向性	現状維持
	意見			

基礎評価シート（令和2年度 実績）

予算等事業名	町民温水プール施設管理運営事業 ※			所管課	生涯学習課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
			●			
事業対象	町民、町外住民	目的	町民の体力増進、健康維持及び社会体育団体の振興を図る。			
事業概要	温水プールの施設を整備し、管理運営を図る。					

事業予算						
会計	01	款項目	09	05	02	0006 町民温水プール施設管理運営事業
		R1決算額（千円）		R2決算額		R3決算見込
	直接事業費	63,792		78,463		74,766
	概算人件費	2,229		1,797		1,797
	トータルコスト	66,021		80,260		76,563
	国庫/県支出金	0		0		0
	その他	14,276		3,135		16,638
R2概算人件費	正規職員	0.44人		1,797千円		
	再任用職員	人		千円		
	会計年度任用職員	人		千円		
	その他	人		千円		
	合計			1,797千円		

成果指標		基準値	R1実績	R2実績	R3見込	R4計画
①	年間利用者数（人）	64,059	49,295	10,100	64,200	64,200
②						

町民満足度調査結果（平成30年度）

	該当施策	重要度	満足度
1	地域スポーツの振興	3.44	3.12
2	スポーツ活動支援の充実	3.39	3.10
3		#N/A	#N/A
全体平均		3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
 維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析

分析の視点	高い ←————→ 低い				
	5	4	3	2	1
必要性	□	□	■	□	□
必然性	□	□	■	□	□
緊急性	□	□	■	□	□
実効性	□	□	■	□	□
時代即応性	□	□	■	□	□
持続可能性	□	□	■	□	□

成果・課題等
 老朽化等により運営に支障をきたしている。袖が浦プールを含めた町内プールの方向性を早急に検討する必要がある。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	要改善
2次評価(庁内)	総合評価	適当	方向性	要改善
	意見			

基礎評価シート（令和2年度 実績）

予算等事業名	文化財保護普及啓発事業			所管課	生涯学習課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
	●		●		●	●
事業対象	町民、文化財保有者	目的	町の文化財保護推進を図り、歴史や文化財を町民に周知し、文化財保護の思想を高め、町を愛する心を養う。			
事業概要	学芸員を配置し、文化財保護に関する事務事業を行う。また、町指定文化財の管理運営を補助する。					

事業予算						
会計	01	款項目	09	04	04	0001 文化財保護普及啓発事業
		R1決算額（千円）	R2決算額		R3決算見込	
	直接事業費	558	285		306	
	概算人件費	2,060	3,008		3,008	
	トータルコスト	2,618	3,293		3,314	
	国庫/県支出金	0	0		0	
	その他	89	36		84	
R2概算人件費	正規職員	0.31人		1,519千円		
	再任用職員	人		千円		
	会計年度任用職員	1人		1,489千円		
	その他	人		千円		
	合計			3,008千円		

成果指標	基準値	R1実績	R2実績	R3見込	R4計画
①	—				
②					

町民満足度調査結果（平成30年度）

該当施策	重要度	満足度
1 文化・芸術の振興	3.84	3.34
2	#N/A	#N/A
3	#N/A	#N/A
全体平均	3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
 維持分野：重要度は低い満足度が高く、維持していく
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析

分析の視点	高い ←————→ 低い				
	5	4	3	2	1
必要性	■	□	□	□	□
必然性	■	□	□	□	□
緊急性	□	■	□	□	□
実効性	□	■	□	□	□
時代即応性	□	■	□	□	□
持続可能性	□	□	■	□	□

成果・課題等
町指定文化財保有者への管理補助金の支給等を行った。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	適当	方向性	現状維持
	意見			

基礎評価シート（令和2年度 実績）

予算等事業名	文化振興事業			所管課	生涯学習課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
				●	●	●
事業対象	町民	目的	町民の文化・芸術活動を奨励し、活動を通じて町民相互の交流を深め、心豊かであるおいのある生活ができるよう支援する。			
事業概要	町文化祭、ピアノマラソンコンサート等を開催する。					

事業予算						
会計	01	款項目	09	04	05	大事業 0003 文化振興事業
		R1決算額（千円）	R2決算額		R3決算見込	
			R4事業費			
	直接事業費	141	5		508	
	概算人件費	1,215	618		618	
	トータルコスト	1,356	623		1,126	
	国庫/県支出金	0	0		0	
	その他	0	0		160	
R2概算人件費	正規職員	0.15人		618千円		
	再任用職員	人		千円		
	会計年度任用職員	人		千円		
	その他	人		千円		
	合計			618千円		

成果指標	基準値	R1実績	R2実績	R3見込	R4計画
① 文化祭来場者数（人）	4,200	4,273	2,066	4,200	4,200
② ピアノマラソンコンサート参加者数（人）	160	コロナに伴い中止	コロナに伴い中止	160	160

町民満足度調査結果（平成30年度）

該当施策	重要度	満足度
1 町の歴史文化の継承	3.67	3.17
2	#N/A	#N/A
3	#N/A	#N/A
全体平均	3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
 維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析

分析の視点	高い ←————→ 低い				
	5	4	3	2	1
必要性	□	■	□	□	□
必然性	□	■	□	□	□
緊急性	□	□	■	□	□
実効性	□	□	■	□	□
時代即応性	□	□	■	□	□
持続可能性	□	□	■	□	□

成果・課題等
 新型コロナウイルス感染症により、文化祭は展示のみを実施。ピアノマラソンコンサートは中止とし、代替事業を実施した。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	適当	方向性	現状維持
	意見			

基礎評価シート（令和2年度 実績）

予算等事業名	伝統芸能保存事業			所管課	生涯学習課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
				●	●	●
事業対象	町民	目的	郷土に伝わる芸能を幅広く町民に知っていただき、その保存と育成を目指す。			
事業概要	民俗芸能のつどいの開催や団体の育成を図る。					

事業予算						
会計	01	款項目	09	04	04	0002 伝統芸能保存事業
		R1決算額（千円）	R2決算額		R3決算見込	R4事業費
	直接事業費	578	336		575	
	概算人件費	151	235		235	
	トータルコスト	729	571		810	0
	国庫/県支出金	0	0		0	
	その他	0	0		180	
R2概算人件費	正規職員	0.06人		235千円		/
	再任用職員	人		千円		
	会計年度任用職員	人		千円		
	その他	人		千円		
	合計			235千円		

成果指標	基準値	R1実績	R2実績	R3見込	R4計画
① 民俗芸能のつどい観覧者数（人）	364	405	コロナに伴い中止	350	400
②					

町民満足度調査結果（平成30年度）

該当施策	重要度	満足度
1 町の歴史文化の継承	3.67	3.17
2	#N/A	#N/A
3	#N/A	#N/A
全体平均	3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
 維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析

分析の視点	高い ←————→ 低い				
	5	4	3	2	1
必要性	□	■	□	□	□
必然性	□	■	□	□	□
緊急性	□	□	■	□	□
実効性	□	■	□	□	□
時代即応性	□	□	■	□	□
持続可能性	□	□	■	□	□

成果・課題等
 新型コロナウイルス感染症により、民俗芸能のつどいは中止となったが、民俗芸能保存会連絡協議会及び二宮高等学校相模人形部への補助金支給を行い、伝統芸能の保存、後継者の育成に努めた。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	適当	方向性	現状維持
	意見			

基礎評価シート（令和2年度 実績）

予算等事業名	埋蔵文化財調査事業			所管課	生涯学習課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
	●				●	
事業対象	町民、事業者	目的	埋蔵文化財保護のための各種事務事業を行う。			
事業概要	埋蔵文化財包蔵地内の開発行為等において、必要に応じて試掘調査を行う。また、県への届出等事務処理を行う。					

事業予算						
会計	01	款項目	09	04	04	0003 埋蔵文化財調査事業
		R1決算額（千円）	R 2 決算額		R 3 決算見込	R 4 事業費
	直接事業費	169	472		455	
	概算人件費	914	1,542		1,542	
	トータルコスト	1,083	2,014		1,997	0
	国庫/県支出金	0	0		0	
	その他	0	0		0	
R 2 概算人件費	正規職員	0.23 人		925 千円		/
	再任用職員	人		千円		
	会計年度任用職員	2 人		617 千円		
	その他	人		千円		
	合計			1,542 千円		

成果指標	基準値	R1実績	R 2 実績	R 3 見込	R 4 計画
①	—				
②					

町民満足度調査結果（平成30年度）

	該当施策	重要度	満足度
1	町の歴史文化の継承	3.67	3.17
2		#N/A	#N/A
3		#N/A	#N/A
全体平均		3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく

改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析

分析の視点	← 高い → 低い				
	5	4	3	2	1
必要性	■	□	□	□	□
必然性	■	□	□	□	□
緊急性	□	□	■	□	□
実効性	□	■	□	□	□
時代即応性	□	□	■	□	□
持続可能性	□	□	■	□	□

成果・課題等 埋蔵文化財包蔵地内において、適切な開発行為等が行われるよう、試掘調査、事務手続を円滑に実施した。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	良好	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	良好	方向性	現状維持
	意見			

基礎評価シート（令和2年度 実績）

予算等事業名	ふたみ記念館管理運営経費 ※			所管課	生涯学習課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
			●		●	
事業対象	町民、町外住民	目的	町民の文化振興の場として、ふたみ記念館を効果的に活用するための管理運営を行う。			
事業概要	観覧受付、館の維持管理、展示スペースの貸出業務等を行う。					

事業予算						
会計	01	款項目	09	04	05	大事業 0006 ふたみ記念館管理運営経費
		R1決算額（千円）	R 2 決算額		R 3 決算見込	
	直接事業費	2,336	2,124		2,510	
	概算人件費	2,051	2,154		2,154	
	トータルコスト	4,387	4,278		4,664	
	国庫/県支出金	0	0		0	
	その他	221	174		331	
R 2 概算人件費	正規職員	0.45 人		2,154 千円		
	再任用職員	人		千円		
	会計年度任用職員	人		千円		
	その他	人		千円		
	合計			2,154 千円		

成果指標	基準値	R1実績	R 2 実績	R 3 見込	R 4 計画
① 年間来館者数（人）	758	659	290	770	770
②					

町民満足度調査結果（平成30年度）

該当施策	重要度	満足度
1 町の歴史文化の継承	3.67	3.17
2	#N/A	#N/A
3	#N/A	#N/A
全体平均	3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
 維持分野：重要度は低い満足度が高く、維持していく
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析

分析の視点	高い ←————→ 低い				
	5	4	3	2	1
必要性	□	■	□	□	□
必然性	□	■	□	□	□
緊急性	□	□	■	□	□
実効性	□	□	■	□	□
時代即応性	□	□	■	□	□
持続可能性	□	□	■	□	□

成果・課題等
 来館者が伸び悩んでおり、気軽に来館いただけるよう、施設PRを工夫していく必要がある。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	要改善
2次評価(庁内)	総合評価	適当	方向性	要改善
	意見			

基礎評価シート（令和2年度 実績）

予算等事業名	人権教育推進事業			所管課	生涯学習課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
	●					
事業対象	町民	目的	人権に対する理解と認識を深められるよう、研修会等を開催する。			
事業概要	人権教育研修会の開催や参考資料の収集を行う。					

事業予算						
会計	01	款項目	09	04	05	大事業 0004
		R1決算額（千円）		R2決算額		R3決算見込
		R4事業費				
	直接事業費	45		16		161
	概算人件費	580		134		134
	トータルコスト	625		150		295
	国庫/県支出金	0		0		0
	その他	0		0		0
R2概算人件費	正規職員	0.03人		134千円		/
	再任用職員	人		千円		
	会計年度任用職員	人		千円		
	その他	人		千円		
	合計			134千円		

成果指標		基準値	R1実績	R2実績	R3見込	R4計画
①	人権教育研修会参加者数（人）	20	12	コロナに伴い中止	40	40
②						

町民満足度調査結果（平成30年度）

	該当施策	重要度	満足度
1	人権・平和の推進	3.71	2.98
2		#N/A	#N/A
3		#N/A	#N/A
全体平均		3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく

改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

The scatter plot shows '重要度' (Importance) on the x-axis (3.30 to 4.50) and '満足度' (Satisfaction) on the y-axis (2.40 to 3.60). A blue dot labeled '1' is located at approximately (3.71, 2.98), which is in the '改善分野' (Improvement Area) where importance is high and satisfaction is low. The plot is divided into four quadrants by a vertical red line at importance ≈ 4.10 and a horizontal red line at satisfaction ≈ 3.00.

分析

分析の視点	← 高い → 低い				
	5	4	3	2	1
必要性	■	□	□	□	□
必然性	■	□	□	□	□
緊急性	□	□	■	□	□
実効性	□	□	■	□	□
時代即応性	□	■	□	□	□
持続可能性	□	□	■	□	□

The radar chart shows scores for six criteria: 必要性 (5), 必然性 (4), 緊急性 (3), 実効性 (3), 時代即応性 (2), and 持続可能性 (3). The chart is a hexagon with concentric lines representing scores from 1 to 5.

成果・課題等
 新型コロナウイルス感染症のため、中止となったが、時代背景等に即した身近なテーマを設定し、今後も継続的な啓発を推進する。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	適当	方向性	現状維持
	意見			